

## 「女性のための女性のはたらき」 (Woman's Work for Woman) 関連資料 前書き

サラ・スミスが日本に滞在していた期間、彼女のような宣教師が支援基盤とつながりを保つために利用した重要なツールがその宗派の教会によって発行されていたキリスト教宣教雑誌であった。「女性のための女性のはたらき」(Woman's Work for Woman) という誌名は年によって多少変化し、時に応じてさまざまなサブタイトルが付け加えられた。読者層には特に、米国長老教会内のいくつかの地域の女性宣教師団体のメンバーが含まれていた。彼女たちは教会内における宣教教育と資金調達の原動力であり、宣教師たちに霊的、社会的サポートを提供してもいた。

この出版物は本資料集に含まれている他の記録類とは性格を異にする。各宣教師と彼女たちが所属していた教会、学校、その他の組織に関する特集記事や最新情報を載せてはいたが、一貫した報告はなされていなかったからである。その目的は、活動の歴史を記録するというよりは読者たちが宣教活動を支援するようはげまし、鼓舞することにあつた。結果として掲載されていた記事は、事実や事務的事項よりも生き生きとして興味を引き起こすものとなる傾向があつた。

サラ・スミスと北星女学校の他の教師たちが共に読んでいた、あるいは彼女たちに関する、記事と情報を以下に紹介する。これらの記事、そして学校との関連がそれほど直接的ではないその他の多くの記事は、北星学園大学やその他の箇所に所蔵されている Gale Cengage Learning (Primary Source Media, 旧 Scholarly Resources) のマイクロフィルムセットによりアクセス可能である。